



特定非営利活動法人 OurPlanet-TV

第21回通常総会議案書

2025年3月14日(土) 14:00~15:00

於) ナチュラック 御茶ノ水駅前店 Room A

(東京都千代田区神田駿河台2-1-34プラザお茶の水ビル2階)

総会議事

1. 総会成立の確認
2. 総会開会挨拶
3. 議長選出
4. 書記、議事録署名人の選任
5. 報告事項
6. 審議事項
 - 第一号議案 2025年度事業報告
 - 第二号議案 2025年度決算報告
 - 第三号議案 2026年度事業計画
 - 第四号議案 2026年度予算
7. 行事
 - 活動紹介
8. 議長解任
9. 総会閉会挨拶

目 次

■第一号議案 2025年度事業報告

1、事業実施の報告	2
2、事業実施に関する事項	
—コンテンツ制作に係る事業—	
(1)市民の視点や人権・環境を考慮にいたした番組の制作	3
(2)人権・環境を考慮に入れた国内外の優れた映像作品の翻訳・紹介	5
—市民の情報発信(パブリック・アクセス)に係る事業—	
(3)子ども・市民のための映像制作教育	5
(4)市民が情報発信を行うためのインフラ・機材及び交流の場の提供及び環境づくり	6
(5)社会貢献を行う行政・企業・団体への映像・メディア支援	6

■第二号議案 2025年度決算報告

活動計算書	8
貸借対照表	10
財産目録	11
注記	12
2025年度監査報告書	15

■第三号議案 2026年度事業計画

1、事業実施の方針	16
2、事業実施に関する事項	
—コンテンツ制作に係る事業—	
(1)市民の視点や人権・環境を考慮にいたした番組の制作	17
(2)人権・環境を考慮に入れた国内外の優れた映像作品の翻訳・紹介	17
—市民の情報発信(パブリック・アクセス)に係る事業—	
(3)子ども・市民のための映像制作教育	17
(4)市民が情報発信を行うためのインフラ・機材及び交流の場の提供及び環境づくり	17
(5)社会貢献を行う行政・企業・団体への映像・メディア支援	18

■第四号議案 2026年度予算	19
-----------------	----

特定非営利活動法人 OurPlanet-TV
2025年度 事業報告書

1、事業実施の報告

2025年は、戦後80年でした。その節目の年に、総務大臣在任中、「電波停止」を口にし、放送局に圧力を与えた高市早苗氏が総理大臣に就任しました。しかも、高い支持率を誇っており、時代の危うさを感じます。

日本国憲法では、平和主義、主権在民、基本的尊重が謳われています。しかし、残念ながら、その理念は今なお、達成されないまま、むしろ衰退しています。こうした国内情勢を受け、OurPlanet-TVでは2025年度、とりわけ抑圧を受けたり、被害が可視化されにくい現場の声を伝えてきました。

その中で、大きな反響があったのは、8月に配信した「町の水が枯れた～リニア沿線で何が起きているのか」です。リニア中央新幹線の工事の影響で、井戸の水が枯れ、地盤沈下が起きた岐阜県瑞浪市大湫町の実情を伝えたドキュメンタリーです。取材したのは、岐阜県在住の井澤宏明さんです。リニア中央新幹線の工事をめぐっては、10月に品川で道路の陥没事故が起きるなど、大変、先行きが不透明ですが、マスメディアの取材が低調な分野です。

また人権分野では、在留許可のない外国人を即座に強制送還する政府の「ゼロプラン」が猛威を振っています。当事者が置かれた立場があまりにも脆弱なため、個別の取材が難しく、集会などの報道に偏っていますが、継続的に問題に取り組んでいます。

原発事故と被ばくの問題に絡んでは、春と秋の2回、シンポジウムを開催しました。春のシンポジウムでは、甲状腺がん裁判の原告2人と広島の高い雨裁判の原告が語る場となり、大変貴重な顔合わせとなりました。また、秋のシンポジウムでは、広島の「高い雨訴訟」と長崎の「被曝体験者訴訟」、ビキニ水爆実験の被害を受けた「船員訴訟」と、福島県の「甲状腺がん裁判」。この4つの現場を取材するジャーナリストが並び、戦後80年、被曝を封じ込めてきた正体について迫りました。

コロナウイルス感染症の拡大以降、低調だったメディアカフェの活動としては、映像ワークショップを再開。また、「ストリート・ポリティクス」と題するトークイベントを定期的で開催し、スペースとしての賑わいが戻ってきました。来年度以降、より開かれた活動を行なっていけたらと考えています。

なお、OurPlanet-TVの報道が名誉毀損であるとして損害賠償を求められていた裁判では、一審、二審ともに敗訴し、12月末に最高裁判所に上告しました。引き続き、ご支援のほど、よろしく願いいたします。

代表理事 白石 草

(1) 会員数 2026年1月14日現在

正会員 17人 / 賛助会員 個人 192人 / 団体 1

(2) 従業員の状況

*フルタイムスタッフ2名 アルバイトスタッフ1名

(3) 活動の拠点

*東京事務所

2、事業実施に関する事項

—コンテンツ制作に係る事業—

(1) 市民の視点や人権・環境を考慮にいたった番組の制作

独自企画番組の制作および配信

【事業内容】

本年は、原発関係やLGBTQ問題、外国人の入管問題、リニア中央新幹線工事問題など66本の映像を配信した。構成もののドキュメンタリーとしては、「町の水が枯れた～リニア沿線で何が起きているのか」を配信し、大きな反響があった。またインタビューでは、映画「摩文仁」を取り上げ、新田義貴監督にお話を伺い、多くの方に視聴いただけた。また、今年、フジテレビにおける性加害問題が明らかとなり、長時間の記者会見をライブ配信するなどの取り組みを行った。YouTubeのチャンネル登録者は31,450人に増加した。



<番組一覧> 新規配信番組は計66番組

- 1月 8日 「一人でも多く名乗り出て欲しい」～優生保護法被害者への補償法が施行
- 1月22日 「改正入管法、廃止を！」全国一斉アクション
- 1月24日 町田の民家から気泡「安全でない」～ストップ・リニア！訴訟控訴審第4回口頭弁論
- 1月24日 【アーカイブ】フジテレビ記者会見
- 2月 5日 悪性疑い397人に～福島県・甲状腺がん
- 2月15日 「司法判断前に同性婚の法制化を」原告ら国会議員に訴え
- 2月15日 法廷内での服装制限は違法か～大学教授ら国賠訴訟
- 2月21日 リニア工事「平穏な生活脅かす」大深度リニア訴訟
- 3月 3日 外国人の職質経験「日本人の5倍」～レイシャルプロファイリング訴訟
- 3月 5日 判決は3年後～子ども甲状腺がん裁判の見通し
- 3月14日 ウィシュマさん死亡事件から4年～入管前で追悼アクション
- 3月14日 震災から14年「いまだ闘い続けたい」と～東電前で抗議行動
- 3月14日 ジェンダー平等訴え渋谷をデモ行進～国際女性デー
- 3月24日 在日コリアンへの差別的投稿に110万円の賠償命令～東京地裁
- 3月26日 誰もが歓迎される場所～キアブックストア
- 3月28日 小児甲状腺がんで量反応関係～福島の甲状腺検査
- 3月31日 フジ第三者委報告～元女性社員が受けた性暴力「業務の延長線上」
- 4月 4日 「つながる、黒い雨×甲状腺がん」沈黙を乗り越え、封じ込めを破る
- 4月11日 闇バイト検討する若者の8割「生活費・税金支払いのため」～背景に若者の困窮
- 4月15日 「真の市民参加を」～「大量パブコメ」問題めぐり、環境団体らが記者会見
- 4月25日 原告「成城の地下工事は承認のない工法」～東京外環道訴訟
- 4月25日 「国会と国の責務は今、動くこと」同性婚求め署名提出
- 4月30日 岐阜の水枯れから1年「回復の目処立たず」～ストップ・リニア！訴訟控訴審
- 5月 9日 「今すぐ実現！」～夫婦別姓を求め国会前で集会
- 5月15日 相馬市の甲状腺被ばく最大値～福島・評価部会報告書
- 5月16日 悪性疑い399人～福島県の甲状腺検査

5月19日 アーカイブ「市民のチカラで、広げよう再審の扉」
 5月22日 入管収容中の映像「姉のもの」 スリランカ人女性死亡で遺族が国を提訴
 5月27日 18歳以下で再発リスク～福島の甲状腺がん
 6月 3日 いわき出身の女性が追加提訴～甲状腺がん裁判
 6月 6日 東電旧経営陣13兆円賠償取り消し～東京高裁・原告逆転敗訴
 6月 6日 提訴報道で名誉毀損～OurPlanet-TV 敗訴
 6月 9日 性の多様性を祝う「Tokyo Pride 2025」 2日間で27万人が参加
 6月17日 「司法の独立」求め最高裁で人間の鎖～原発事故の「国の責任」否定から3年
 6月19日 新田義貴監督・映画「摩文仁」を語る～沖縄戦 80 年
 6月20日 入管収容の一部が国際人権法に違反～国に賠償命令
 6月26日 東電側「潜在がん」定義を変更か～甲状腺外科の意見書を受け
 6月30日 被害救済「時間との闘い」～旧優生保護法の裁違憲判決から1年
 7月 1日 「被曝との関係ない」部会まとめ撤回要求～福島・甲状腺がん問題
 7月 4日 被曝と甲状腺がん「関連は認められず」～福島・部会まとめ
 7月18日 裁判提出書類の「差別的表現」指摘～レイシャルプロファイリング訴訟第6回期日
 7月23日 原水禁と原水協が共同アピールを公表～核使用へ危機感
 7月25日 福島の甲状腺がん428人か～サポート事業で判明
 7月28日 平穏生活権の侵害「半永久的に続く」原告ら訴え～東京外環道訴訟
 7月28日 水枯れ問題「南アルプスでも」懸念～ストップ・リニア！訴訟控訴審
 7月31日 係争中の外国人を強制送還へ～法務省「不法滞在者ゼロプラン」影響か
 8月 7日 町の水が枯れた～リニア沿線では何が起きているのか
 8月 8日 湯崎広島県知事「核抑止はフィクション」～被爆 80 年平和記念式典で
 8月 9日 「被爆体験者」が石破首相と面会～長崎原爆から80年
 8月22日 学生の困窮浮き彫りに～食糧支援に応募急増
 9月 8日 外国人の子ら「入管に行くたびに怖い」訴え～国会前で不法滞在者ゼロプランに抗議
 9月11日 「私が受けてきたものは構造的暴力」甲状腺がん裁判原告が意見陳述
 10月 2日 ウィンチェムさんの死亡前の映像～遺族が全面開示求めた裁判始まる
 10月10日 【独自】屋内の放射性ヨウ素、屋外と同じ～福島原発事後の未公開データ
 10月24日 長崎と広島の間格差、浮き彫りに『被ばく「封じ込め」の正体』出版記念シンポ
 10月29日 品川の道路で隆起～リニアトンネル工事のほぼ真上
 11月 7日 環境アセスの不備を指摘～リニア訴訟控訴審第7回口頭弁論
 11月17日 強制送還を強化する「ゼロプラン」に抗議～渋谷で150人がデモ行進
 11月20日 「ここに座るのはとても憂鬱」検討委員会の座長、再び重富氏
 11月28日 企業が4万件の同性婚求める署名を提出～28日には東京2次高裁判決
 11月28日 東京高裁「合憲」～同性婚訴訟で判断分かれる・報告集会アーカイブ
 12月 5日 原告家族ら「同性婚法制化を」～高裁判決後の院内集会、涙で包まれる
 12月12日 原発事故の「病院避難」、院長が講演～福島市内の看護学生に
 12月17日 来年12月に証人尋問へ～子ども甲状腺がん裁判
 12月19日 「恣意的な職務質問に歯止めを」～レイシャルプロファイリング裁判
 12月24日 提訴報道で名誉毀損～控訴審でも OurPlanet-TV 敗訴



番組関連イベント

被ばくをめぐる被害の封じ込めについて考えるイベントを2つ開催。3月に行った「つながる、黒い雨×甲状腺がん～沈黙を乗り越え、封じ込めを破る～」では広島と福島の核被害者同士がつながる機会となった。10月には「被ばく『封じ込め』の正体～広島・長崎・ビキニ・福島の声から」を開催し、広島、長崎、福島、ビキニに共通する封じ込めの構造について議論を深めた。

◆【核被害と人権】つながる、黒い雨×甲状腺がん～沈黙を乗り越え、封じ込めを破る～ 参加者数:72人

日時:2025年3月6日(木) 18時30分～20時

会場:青山学院大学 青山キャンパス1館2階 123教室

登壇者:高東征二(広島「黒い雨訴訟」原告)

311子ども甲状腺がん裁判原告

アイリーン・美緒子・スミス(環境NGOグリーンアクション)

森本麻衣子(青山学院大学法学部ヒューマンライツ学科)

小山美砂(ジャーナリスト)

共催:青山学院大学法学部ヒューマンライツ学科森本ゼミ、311甲状腺がん子ども支援ネットワーク
OurPlanet-TV



◆【上映&シンポ】被ばく「封じ込め」の正体～広島・長崎・ビキニ・福島の声から 参加者数:115人

日時:2025年10月18日(土) 14時～

会場:専修大学神田校舎5号館6階 561教室

登壇者:高橋 博子(奈良大学文学部教授)

小山美砂(フリージャーナリスト)

古川恵子(長崎放送報道メディア局次長)

笹島康仁(フリージャーナリスト)

田井中雅人(朝日新聞記者)

白石草(OurPlanet-TV)

共催:科学費基盤研究(B) 25K00516

「核のフォールアウトと日米関係:広島・長崎・核実験・原発事故」(研究代表者:高橋博子)、
岩波書店、OurPlanet-TV、メディア総合研究所、日本ジャーナリスト会議

後援:日本ペンクラブ、専修大学ジャーナリズム学科



DVD販売 DVD『飯舘村 わたしの記録』を8本販売した。

自主上映 対象となる事業は行わなかった。

(2) 人権・環境を考慮に入れた国内外の優れた映像作品の翻訳・紹介

映像コンテンツの翻訳

1～3月にアメリカ・ワシントン大学から受け入れたインターン、クロエ・マーシャルさんが以下4つのショートドキュメンタリーの字幕翻訳を行った。

「父親になりたい～性別変更要件が奪う父としての生き方」(2023年4月配信)

「声をあげる若者たち～入管法改正案を廃案に！」(2023年5月配信)

「リニアは本当に安全か？ 振り回される住民たち～」(2023年10月配信)

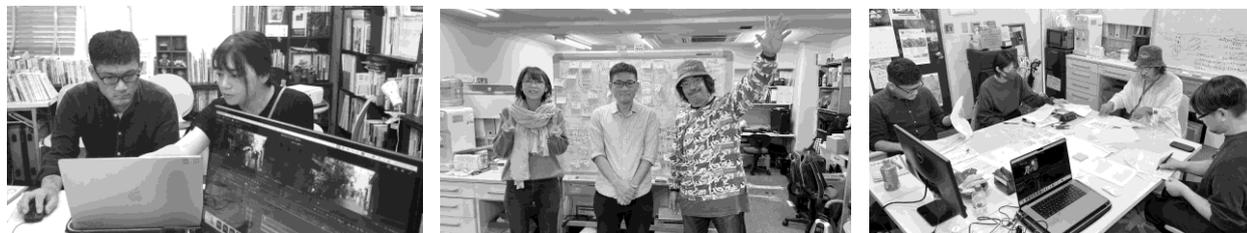
「虐殺の痕跡をたどって～川崎市・桜本から見た関東大震災」(2023年12月配信)

—市民の情報発信(パブリック・アクセス)に係る事業—

(3) 子ども・市民のための映像制作教育

映像ワークショップ

5年ぶりの映像ワークショップを10月に行った。オープン前のミニシアターを取材し、撮影からインタビュー、編集まで、ひと通りの映像制作を学ぶ3日間の集中講座で、3名の受講生がショートドキュメンタリー制作に取り組んだ。申し込みは定員に達していたものの、キャンセルが相次ぎ、最小開催人数を下回ってしまったことが課題として残った。



(4) 市民が情報発信を行うためのインフラ・機材及び交流の場の提供及び環境づくり

メディアセンター

【事業内容】

アジアプレスと3.11甲状腺がん子ども支援ネットワークがスペース利用を継続している。2月からはメディアカフェでの連続企画「ストリート・ポリティクス」をスタート。政治運動や文化運動を紹介する90分ほどのトーク番組で、パレスチナ支援や再開発反対運動、オルタナティブな生き方、独立系書店、対抗文化などのテーマで全8回を企画した。メディアカフェで参加する方との情報交換や交流も深まり、人が集まることで、メディアカフェに少しずつ活気が戻ってきている。

2月 VOL.01 パレスチナを考える

ゲスト 砂守かずら(砂守メディアアーカイヴズ)、
ハニン・シラム(Palestinians of Japan)

3月 VOL.02 メディア文化と政治の転換期？

ゲスト 田中東子(東京大学大学院情報学環教授)

4月 VOL.03 資本主義より楽しく生きる

ゲスト 神長恒一(だめ連)

5月 VOL.04 パンクやらヒッピーやらラスタ

ゲスト ハーポ部長(元 気流舎コレクティブメンバー、『本のコミュニケーション』編著者)

6月 VOL.05 政治・論壇のエンタメ化をめぐる—1990年代と現在の交差点から

ゲスト ジェレミー・ウールズイー(研究者・評論家/メディア文化史専門)

7月 VOL.06 再開発で高円寺の街があぶない?! 511「高円寺再開発反対パレード 2025」とその後

ゲスト リリセ(「高円寺再開発反対パレード 2025」の発起人・脚本、演出家)

池田佳穂(インディペンデント・キュレーター)

9月 VOL.07 アジアの小さな声を紡ぐ

～独立系書店 platform3

ゲスト 瀧見陽(lonliness books)、丹澤弘行((TT) press)、
ともまつりか((TT) press)

10月 VOL.08 トランスナショナルな学生たちの連帯

ゲスト Vanessa(早稲田大学)、Chloe(早稲田大学)ほか



アドボカシーおよびキャンペーン活動

【事業内容】

OurPlanet-TV が2019年3月に配信した記事が名誉棄損にあたるとして、開沼博東京大学大学院情報学環准教授が OurPlanet-TV に対し500万円の損害賠償を求める裁判を東京地方裁判所に提起した。判決前の2025年5月に、シンポジウム「OurPlanet-TV と開沼博氏との訴訟で何が争われているのか～メディアの独立を揺るがすスラップ訴訟～」を開催。2026年6月の一審判決で敗訴、2025年12月23日の二審判決でも、OurPlanet-TV の訴えは認められず敗訴した。12月26日に最高裁に上告した。

(5) 社会貢献を行う行政・企業・団体への映像・メディア支援

映像コンテンツなどの受託制作

【事業内容】

2025年度は前年に次いで、NPO、NGOなどからの受託事業が減り、収入として減額となった。特にOurPlanet-TV が得意とする長尺の構成物がなく、次年度は、その点が課題である。

【実施実績】

- 原子力市民委員会(緊急市民公聴会オンラインサポート)
- アーユス仏教国際協力ネットワーク(アーユス大賞受賞式オンラインサポート)
- 第二東京弁護士会(模擬裁判動画コンテンツ制作)
- 現代人文社(新人賞受賞式記念セミナー配信)
- 再審法改正をめざす市民の会(再審法改正の実現をめざす市民のつどい配信)
- 平和フォーラム(被爆80周年原水禁大会映像撮影ほか)
- B型肝炎原告団弁護団(大臣協議会オンライン会議)
- 高木基金 PFAS プロジェクト(Zoom 中継サポート)
- 一般社団法人 NATURE&HUMANS JAPAN(院内集会ライブ配信)

組織

ファンドレイジング

2025年は2回のキャンペーンを実施した。6～7月にかけては開沼氏との訴訟での一審敗訴を受け、控訴審への支援を募る緊急キャンペーンを実施。182人の方から総額2,655,766円のご寄付をいただき、本訴訟への関心の高さを実感した。年末寄付キャンペーンでは、174人の方から2,392,121円のご寄付をいただいた。年間での寄付金収益は600万円にのぼった。

- ・新規入会者名 7人(賛助会員個人)
- ・寄付総額 600万円以上
 - 2万～5万円未満 65人(35増)
 - 5万～10万円未満 15人(2増)
 - 10万円以上 9人(3増)
 - マンスリー寄付 25人

スタッフ体制

昨年に続きフルタイムスタッフは2人、パートタイムスタッフ1名の体制となった。1～3月にアメリカ・ワシントン大学からインターンを1名受け入れた。

活 動 計 算 書

[税込] (単位：円)

特定非営利活動法人 OurPlanet-TV

自 2025年1月1日
至 2025年12月31日

【経常収益】

【受取会費】

正会員受取会費	150,000		
賛助会員受取会費	1,650,000		1,800,000

【受取寄付金】

受取寄付金			6,014,934
-------	--	--	-----------

【受取助成金等】

受取助成金			500,000
-------	--	--	---------

【事業収益】

メディア支援事業収益			9,713,101
(番組制作情報提供)			(71,1807)
(メディア教育支援)			(1,120,119)
(社会貢献メディア支援)			(7,881,175)

【その他収益】

受取 利息	14,812		
雑 収 益	208,792		223,604

経常収益 計

18,251,639

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

給料 手当(事業)	6,866,728		
法定福利費(事業)	883,614		
通 勤 費(事業)	212,982		
福利厚生費(事業)	139,753		
人件費計	8,103,077		

(その他経費)

売上 原価	1,144		
外注費 (事業)	873,392		
諸 謝 金	335,000		
印刷製本費(事業)	38,658		
会 議 費(事業)	191,589		
旅費交通費(事業)	1,081,241		
通信運搬費(事業)	437,037		
消耗品費(事業)	69,528		
機材費 (事業)	114,654		
修 繕 費(事業)	6,610		
資料費(事業)	111,318		
水道光熱費(事業)	216,746		
WEB 構築費	148,668		
地代 家賃(事業)	1,774,080		
会場費(事業)	23,419		
広告宣伝費	12,128		
リース料	41,993		
減価償却費(事業)	61,279		

諸 会 費(事業)	8,575		
租税 公課(事業)	10,300		
接待交際費 (事業)	10,168		
支払手数料(事業)	5,242		
雑損失 (事業)	746,792		
雑 費(事業)	15,649		
その他経費計	6,335,201		
事業費 計		14,438,278	
【管理費】			
(人件費)			
給料 手当	1,716,681		
法定福利費	220,903		
通 勤 費	140,038		
福利厚生費	308,225		
人件費計	2,385,847		
(その他経費)			
印刷製本費	103,645		
支払 報酬	149,874		
会 議 費	102,878		
旅費交通費	712		
通信運搬費	236,389		
消耗品 費	39,633		
水道光熱費	54,186		
地代 家賃	443,520		
接待交際費	5,446		
資料費	26,400		
諸 会 費	148,000		
租税 公課	1,520		
支払手数料	269,106		
会場費	9,600		
雑 費	510		
その他経費計	1,591,419		
管理費 計		3,977,266	
経常費用 計			18,415,544
当期経常増減額			△ 163,905
【経常外収益】			
経常外収益 計			0
【経常外費用】			
経常外費用 計			0
税引前当期正味財産増減額			△ 163,905
法人税、住民税及び事業税			70,000
当期正味財産増減額			△ 233,905
前期繰越正味財産額			16,322,473
次期繰越正味財産額			16,088,568

貸借対照表

特定非営利活動法人 OurPlanet-TV
全事業所

[税込] (単位: 円)
2025年12月31日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		預り金	186,539
現金	48,484	未払法人税等	70,000
ドル現金	49,316	流動負債合計	256,539
普通預金	14,182,848	負債合計	256,539
ペイパル	0	正味財産の部	
シンカブル	860,813	前期繰越正味財産	16,322,473
現金・預金計	15,141,461	当期正味財産増減額	△ 233,905
(棚卸資産)		正味財産合計	16,088,568
商品	50,365		
棚卸資産計	50,365		
流動資産合計	15,191,826		
【固定資産】			
(有形固定資産)			
什器備品	61,281		
有形固定資産計	61,281		
(投資その他の資産)			
敷金	1,092,000		
投資その他の資産計	1,092,000		
固定資産合計	1,153,281		
資産合計	16,345,107	負債及び正味財産合計	16,345,107

財 産 目 録

特定非営利活動法人 OurPlanet-TV
全事業所

[税込] (単位：円)
2025年12月31日 現在

		《資産の部》	
【流動資産】			
(現金・預金)			
現 金		48,484	
ドル 現金		49,316	
普通 預金		14,182,848	
三菱 UFJ 神保町		(10,400,258)	
三菱 UFJ 特別		(0)	
三菱 UFJ トヨタ		(902)	
城南信金九段下		(532,903)	
郵便貯金総合		(2,091,851)	
郵便振替		(657,632)	
中央労働金庫		(499,302)	
ペイパル		0	
シンカブル		860,813	
現金・預金 計		15,141,461	
(棚卸資産)			
商 品 (DVD、書籍)		50,365	
棚卸資産 計		50,365	
流動資産合計			15,191,826
【固定資産】			
(有形固定資産)			
什器 備品 (カメラ、PC)		61,281	
有形固定資産 計		61,281	
(投資その他の資産)			
敷 金		1,092,000	
投資その他の資産 計		1,092,000	
固定資産合計			1,153,281
資産合計			16,345,107
		《負債の部》	
【流動負債】			
預 り 金		186,539	
報酬源泉		(37,509)	
健康・介護		(33,350)	
厚生年金		(53,070)	
給与源泉		(62,610)	
未払法人税等		70,000	
流動負債合計		256,539	
負債合計			256,539
正味財産			16,088,568

2025年度（令和7年） 計算書類の注記

特定非営利活動法人OurPlanet-TV

1. 重要な会計方針
 計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。
 (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は最終仕入原価法によっています。
 (2) 消費税等の会計処理
 消費税等の会計処理は税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況
 別紙参照

3. 使途等が制約された寄附金等の内訳
 使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
 当法人の正味財産は16,088,568円ですが、そのうち使途が特定された寄附金等はありません。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
受取寄附金	0	4,521,201	4,521,201	0	主に番組制作情報提供事業に充当
受取寄附金	0	300,747	300,747	0	主に社会貢献メディア支援事業に充当
合計	0	4,821,948	4,821,948	0	

4. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
ビデオカメラ一式		654,689		654,689	593,409	61,280
編集用マウスコンピュータ		343,970		343,970	343,969	1
投資その他の資産		0				
保証金	1,092,000	0	0	1,092,000	0	1,092,000
合計	1,092,000	998,659	0	2,090,659	937,378	1,153,281

5. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項
 ・事業費と管理費の按分方法
 各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、給料手当、法定福利費、地代家賃、水道光熱費については従事時間に基づき按分しています。

人件費（給料手当、法定福利費）	事業費80%・管理費20%
その他経費（地代家賃、水道光熱費）	事業費80%・管理費20%

6. 開沼博氏との訴訟に係る注記

社会学者の開沼博氏が、弊法人を名誉棄損で訴えた裁判で、東京地方裁判所は2025年6月6日に原告の訴えを認め、弊法人に損害賠償の支払いを命じる判決を下しました。この結果債権差押による損失746,792円を雑損失（事業費）に計上しております。また控訴にあたって実施した訴訟費用を募る寄付キャンペーンで集まった寄付金は2,655,766円（受取寄附金）となります。

注記2 事業別損益の状況

	番組制作 情報提供	メディア教 育 支援	社会貢献 メディア支 援	管理部門	合 計
勘定科目名称					
《経常増減の部》					
【経常収益】					
【受取会費】					
正会員受取会費	0	0	0	150,000	150,000
賛助会員受取会費	1,237,500	0	82,500	330,000	1,650,000
受取会費 計	1,237,500	0	82,500	480,000	1,800,000
【受取寄付金】					
受取寄付金	4,521,201	0	300,747	1,192,986	6,014,934
受取寄付金 計	4,521,201	0	300,747	1,192,986	6,014,934
【受取助成金等】					
受取助成金	0	0	0	500,000	500,000
受取助成金等 計	0	0	0	500,000	500,000
【事業収益】					
メディア支援事業収益	711,807	1,120,119	7,881,175	0	9,713,101
事業収益 計	711,807	1,120,119	7,881,175	0	9,713,101
【その他収益】					
受取 利息	0	0	0	14,812	14,812
雑 収 益	0	0	0	208,792	208,792
その他収益 計	0	0	0	223,604	223,604
経常収益 計	6,470,508	1,120,119	8,264,422	2,396,590	18,251,639
【経常費用】					
【事業費】					
(人件費)					
給料 手当(事業)	3,433,364	0	3,433,364	0	6,866,728
法定福利費(事業)	441,807	0	441,807	0	883,614
通 勤 費(事業)	212,982	0	0	0	212,982
福利厚生費(事業)	1,613	74,260	63,880	0	139,753
人件費計	4,089,766	74,260	3,939,051	0	8,103,077
(その他経費)					
【売上原価】					
売上原価	1,144	0	0	0	1,144
外注費(事業)	142,602	40,000	690,790	0	873,392
諸 謝 金	335,000	0	0	0	335,000
印刷製本費(事業)	38,358	300	0	0	38,658
会 議 費(事業)	107,563	16,016	68,010	0	191,589
旅費交通費(事業)	406,196	0	675,045	0	1,081,241
通信運搬費(事業)	430,748	6,289	0	0	437,037
消耗品費(事業)	60,253	5,582	3,693	0	69,528
機材費(事業)	114,654	0	0	0	114,654
修 繕 費(事業)	6,610	0	0	0	6,610
資料費(事業)	111,318	0	0	0	111,318
水道光熱費(事業)	108,373	0	108,373	0	216,746
WEB 構築費	122,268	0	26,400	0	148,668
地代 家賃(事業)	887,040	0	887,040	0	1,774,080
会場費(事業)	0	0	23,419	0	23,419

広告宣伝費	0	12,128	0	0	12,128
リース料	0	9,900	32,093	0	41,993
減価償却費(事業)	61,279	0	0	0	61,279
諸会費(事業)	8,575	0	0	0	8,575
租税公課(事業)	10,100	0	200	0	10,300
接待交際費(事業)	10,168	0	0	0	10,168
支払手数料(事業)	5,242	0	0	0	5,242
雑損失(事業)	746,792	0	0	0	746,792
雑費(事業)		15,640	0	0	762,432
その他経費計	3,714,283	105,855	2,515,063	0	6,335,201
事業費計	7,804,049	180,115	6,454,114	0	14,438,278
【管理費】					
(人件費)					
給料手当	0	0	0	1,716,681	1,716,681
法定福利費	0	0	0	220,903	220,903
通勤費	0	0	0	140,038	140,038
福利厚生費	0	0	0	308,225	308,225
人件費計	0	0	0	2,385,847	2,385,847
(その他経費)					
印刷製本費	0	0	0	103,645	103,645
支払報酬	0	0	0	149,874	149,874
会議費	0	0	0	102,878	102,878
旅費交通費	0	0	0	712	712
通信運搬費	0	0	0	236,389	236,389
消耗品費	0	0	0	39,633	39,633
水道光熱費	0	0	0	54,186	54,186
地代家賃	0	0	0	443,520	443,520
接待交際費	0	0	0	5,446	5,446
資料費	0	0	0	26,400	26,400
諸会費	0	0	0	148,000	148,000
租税公課	0	0	0	1,520	1,520
支払手数料	0	0	0	269,106	269,106
会場費	0	0	0	9,600	9,600
雑費	0	0	0	510	510
その他経費計	0	0	0	1,591,419	1,591,419
管理費計	0	0	0	3,977,266	3,977,266
経常費用計	7,804,049	180,115	6,454,114	3,977,266	18,415,544
当期経常増減額	-1,333,541	940,004	1,810,308	-1,580,676	-163,905
《経常外増減の部》					
【経常外収益】					
経常外収益計	0	0	0	0	0
【経常外費用】					
経常外費用計	0	0	0	0	0
《正味財産増減の部》					
税引前当期正味財産増減額	-1,333,541	940,004	1,810,308	-1,580,676	-163,905

監査報告書

特定非営利活動法人 OurPlanet-TV

代表理事 白石 草 様

私は、第21期2025年1月1日から2025年12月31日までの監査を行ない、次のとおり報告する。

1、監査の方法の概要

会計監査について、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を監査した。（監査実施日2026年2月3日10:00～ : ）
業務監査については聴取によって実施した。

2、監査意見

（1）活動計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財政状態を正しく示しているものと認める。

（2）理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

2026年2月3日

特定非営利活動法人 OurPlanet-TV

監 事

吉原 毅

印



特定非営利活動法人 OurPlanet-TV
2026年度 事業計画

1、事業実施の方針

2001年10月21日に活動を開始したOurPlanet-TVも2026年で25年、四半世紀となります。OurPlanet-TVが活動を開始した2001年は、まだインターネットは発展途上にあり、都内の一部の地域で、常時接続サービスのADSLがスタートしたばかりでした。OurPlanet-TVは、月々4万円ほどの費用を支払って動画サーバーを借り、128Kbpsと300kbpsの非常に低いビットレートの動画を配信していました。メディアや映像の世界の知り合いたちは、インターネットで動画配信を始めるOurPlanet-TVの試みに、「信じられない」という眼差しを向けていたことを思い出します。

当時の私の描いた将来像は、インターネットによる動画の配信が浸透すれば、誰もが情報の担い手になり、メディアは民主的になり、声なき声が可視化されるという「ユートピア」でした。しかし、それは完全な間違いでした。想定していなかったのは、インターネット上の広告モデルです。インターネット上の情報の多くは、無料でアクセスでき、自由に情報を発信できますが、SNSの発達とともに、プラットフォームは寡占化し、そして、広告モデルが肥大化しました。GAFと呼ばれるデジタルプラットフォームが情報を独占し、社会に大きな影響を与えるようになりました。また選挙や政治でも、SNSの影響力が増し、同時に、インターネット上で社会マイノリティを誹謗中傷する、過激なバッシングも広がりました。

25年前に描いていた未来は破れました。お金がものをいう社会になり、人々の生活がインターネットやAIに支配されています。しかし、それに流されてはいけません。初心を貫徹しているのが私たちの存在です。

25年前に生まれたOurPlanet-TVは、広告モデルを否定し、独立性を重視することに固執してきました。アクセス数を気にしたり、時流に乗ったりすることも戒め、積極的に避けてきました。その結果、25年前と変わらず、相変わらず小さく、逆に言えば、社会に大きなインパクトを与えるような、存在感のあるメディアとはなり得ていません。

とはいえ、私たちのサイトにアクセスしても、目障りなポップアップ広告が表示されたり、いくつもの広告リンクが出たりすることはありません。子どもや学生にも、安心して見せられるはずです。

私たちは、報道している内容だけでなく、そうした言論環境を保ち続けていること、そして、認定NPOとして、多くの支援者に支えられているメディアであることに、大きな誇りを感じています。

いわば、インターネット上のアジールとして、独立した空間を引き続き維持していきます。

折しも、今年は東日本大震災からも15年でもあります。この分野では、他のメディアが言及を避けている放射線被ばくについて、事故直後から、「正確な情報を伝える」という姿勢を貫き、一貫した報道を続けてきました。当時の記事や動画を振り返っても、一切ブレがなく、恥ずかしい間違いも、勘違いもなく、重要なデータや発言が多数、記録されていることに、自らあっぱれと感じます。

「情報の空白を埋めるのは私たち」という意識を常に持ちながら、次の1年1年を積み重ねたいと思います。

25周年は周年事業も多数、企画しています。多くの方のご参加をお待ちしています。

代表理事 白石 草

2、事業実施に関する事項

—コンテンツ制作に係る事業—

(1) 市民の視点や人権・環境を考慮にいたった番組の制作

独自企画番組の制作および配信

2026年度は原発事故から15年目の節目となる。原発事故にまつわる映像の新作を配信するとともに、これまで公開した映像も活用しながら、15年を振り返る番組を配信していく。また、最高裁に係属している同性婚裁判や外国人のゼロプラン政策、リニア新幹線を含め、継続的な取材を展開していく。

DVD販売

15年目の節目となる今年は、「飯館村 わたしの記録」を積極的に販売する機会を作っていく。

独自記録のアーカイブ

活動25年を踏まえ、撮影映像のデジタル化、アーカイブ化に関する資金調達などを行う。具体的には、ジャンル別に素材概要を公開し、資金調達を行う。

(2) 人権・環境を考慮に入れた国内外の優れた映像作品の翻訳・紹介

映画紹介

主にメールマガジン、ニュースレター等で紹介していく。ドキュメンタリー映画に限らず、多様な視点を持つインディペンデント作品も取り上げていく。

—市民の情報発信（パブリック・アクセス）に係る事業—

(3) 子ども・市民のための映像制作教育

映像制作ワークショップ

今年度は、2つの新たな取り組みを展開していく。

◆ジャーナリストのための映像ワークショップ

活字媒体で仕事をしているジャーナリストやライター、スペシャリストのための映像ワークショップ講座を実施する。本気で動画に取り組みたい人が対象。

【開催】 全4～5回 日曜11時～16時予定

【会場】 メディアカフェ

◆ドキュメンタリー・リトリート(仮)

若手やビギナーをはじめ、ドキュメンタリーが好きで、映像作りを継続したい人が、気楽に参加でき、支えあえる月1回の交流活動をスタートする。

【開催】 月1回 水曜20時予定

【会場】 原則オンライン／3ヶ月に1回程度メディアカフェにて開催

(4) 市民が情報発信を行うためのインフラ・機材及び交流の場の提供及び環境づくり

メディアカフェ

事務局スペースの貸し出しを継続し、広報メディアサポートを実施する。「アジアプレス」「3.11甲状腺がん子

ども支援ネットワーク」の2団体がスペース利用を継続する。2025年からスタートした企画「ストリート・ポリティクス」も引き続き定期的に実施していく。

アドボカシー活動

社会学者に損害賠償を求められている訴訟は、一審、二審とも敗訴し、最高裁に上告している。一審、二審の判断の誤り及び報道によって問題が多いかについて、社会に伝わる取り組みを展開する。

(5) 社会貢献を行う行政・企業・団体への映像・メディア支援

映像コンテンツなどの受託制作

例年通り、他の NPO、NGO、社会団体からの依頼を受け、受託制作にも励んでいきたい。

講師派遣

要望に応じて、映像ワークショップや広報セミナーの講師派遣または運営・実施を随時行う。

広報セミナー・広報サポート

引き続き、横浜市社会福祉協議会での広報力向上研修を実施する。

—組織運営に関する事項—

25周年事業

OurPlanet-TV25周年事業として以下の3つの事業を展開する。

◆甲状腺がんビデオ上映ツアー

3月から4月にかけて、甲状腺がんとなった20代の女性にカメラを向けたドキュメンタリーを完成し、5月から12月にかけて上映活動を展開していく。年内は、全国10箇所での上映を目標とする。

◆福島映像祭

休止していた福島映像祭を9月頃開催する。会場は調整中。また、福島映像祭でこれまでに上映した映像作品を紹介した冊子を作成する。

◆25周年パーティー・寄付キャンペーン

10月21日の世界反戦デーに合わせて活動を開始した OurPlanet-TV の25周年を記念してパーティーを開催する。場所や規模は未定。6月頃に福島映像祭の開催費を募るキャンペーン、年末に向けては年末キャンペーンを実施する。

ファンドレイジング

例年通り4月と11月にニュースレターを発行する。寄付キャンペーンは年に2回、7月に「福島映像祭」開催費の募集と、10～12月に「25周年寄付キャンペーン」を実施する。

組織・事務局

必要に応じてスタッフを配置する。認定NPO法人の有効期間の更新は2月に現地調査を予定しており、不備のないよう準備を進める。

活 動 予 算 書

[税込] (単位：円)

特定非営利活動法人 OurPlanet-TV

自 2026 年 1 月 1 日 至 2026 年 12 月 31 日

【経常収益】

【受取会費】

正会員 年会費	170,000
賛助会員 年会費	2,000,000

【受取寄付金】

一般寄附	5,000,000
------	-----------

【受取助成金等】

助成金	500,000
-----	---------

会費・寄付・助成金 収益 計	7,670,000
----------------	-----------

【事業収益】

番組制作情報提供	800,000
----------	---------

メディア教育支援	1,000,000
----------	-----------

社会貢献メディア支援	8,000,000
------------	-----------

事業収益 計	9,800,000
--------	-----------

【その他収益】

受取 利息	-
-------	---

雑 収 益	-
-------	---

その他収益 計	0
---------	---

経常収益 計	17,470,000
---------------	-------------------

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

給与 手当	6,900,000
-------	-----------

法定福利費	1,000,000
-------	-----------

通勤費 (事業)	200,000
----------	---------

福利厚生費 (事業)	100,000
------------	---------

人件費 計	8,200,000
-------	-----------

(その他経費)

25周年事業	300,000
--------	---------

外注費 (事業)	700,000
----------	---------

謝礼金	100,000
-----	---------

印刷経費 (事業)	50,000
-----------	--------

会議費 (事業)	120,000
----------	---------

旅費交通費 (事業)	1,000,000
------------	-----------

通信運搬費 (事業)	400,000
------------	---------

消耗品費 (事業)	50,000
-----------	--------

水道光熱費	250,000
-------	---------

地代 家賃	1,800,000
-------	-----------

機材費 (事業)	300,000
----------	---------

修繕費 (事業)	20,000
----------	--------

資料費 (事業)	100,000
----------	---------

WEB構築費	30,000
--------	--------

会場費 (事業)	30,000
----------	--------

広告宣伝費	0
-------	---

リース料	50,000
------	--------

映面上映料	0	
仕入	0	
保険料（事業）	50,000	
諸会費（事業）	10,000	
租税 公課（事業）	10,000	
支払手数料（事業）	10,000	
接待交際費（事業）	10,000	
雑費（事業）	0	
その他経費 計		5,390,000
事業費 計		<u>13,590,000</u>
【管理費】		
（人件費）		
給与	1,800,000	
法定福利費	250,000	
通勤費	140,000	
福利厚生費	280,000	
人件費 計		<u>2,470,000</u>
（その他経費）		
25周年事業	100,000	
印刷 経費	80,000	
支払 報酬	80,000	
会 議 費	50,000	
旅費交通費	10,000	
通信運搬費	200,000	
消耗品 費	50,000	
水道光熱費	70,000	
地代 家賃	440,000	
接待 交際費	10,000	
諸会費	150,000	
租税 公課	10,000	
支払手数料	160,000	
会場費	0	
管理費 計		<u>3,880,000</u>
經常費用 計		<u>17,470,000</u>
当期經常増減額		0